



# 北星・原発問題 講演会

一般の方々の参加を歓迎します！

## 第34回 ご案内

### テーマ 福島原発事故が人々の生活に及ぼす影響について

### ～原発事故が私たちの生活、人間関係、社会をどう変えるか～

《概要》福島原発事故が起きてから9年近くが経ちます。原発事故によって福島県や近隣の県では事故前より高い放射線量の中で人々が生活しています。チェルノブイリ事故後避難を勧告されているよりずっと高い線量のところへ帰還していいと日本政府は言っています。このようなところで生活をして健康に影響はないのでしょうか。現実には子どもの甲状腺がんは増えています。健康被害を心配する人々と心配する必要はないという人々との間で分断が起きています。その結果長い年月をかけて築き上げた人間関係や信頼関係に大きな影響が出ています。原発事故が起きると健康面だけでなく長期的に社会の構造を壊す影響が出ます。

### 講師 北川 恵以子さん

《略歴》1980年大阪医科大学卒業後、小児科医、その後、精神科医として勤務。阪神淡路大震災が起きた時、避難所でボランティアをし、大災害が心と体に与える影響を知る。1998年から1年半イギリスの大学院で熱帯医学を学び、日本キリスト教海外医療協力会（JOCS）からアフリカのウガンダへ派遣され、HIV感染をした子どもたちの治療と支援を5年間する。帰国後は主に小児思春期を診る精神科医として勤務。2011年東日本大震災以来、福島へボランティアとして月一回行き支援をしている。札幌こぶしクリニック 小児科医・精神科医。

日時 2020年1月14日(火) 18:00～19:30

会場 北星学園大学 A館5階 A500 教室

札幌市厚別区大谷地西2丁目3-1

地下鉄東西線「大谷地駅」1番出口 徒歩5分

会費 無料、予約不要、会場で受付します（注：資料代200円の場合あり）

\*講演会終了後：懇親交流会（自由参加・実費必要）

主催：北星・原発を考える会

Web ページ：[http://www.ipc.hokusei.ac.jp/projects/np\\_forum/](http://www.ipc.hokusei.ac.jp/projects/np_forum/)

「北星・原発を考える会」では賛助会員を募集中です、希望の方は連絡先へ

連絡先：(e-mail: [projects@hokusei.ac.jp](mailto:projects@hokusei.ac.jp), Fax: 011-896-7660)